

こんにちは。

時間が経つのは早いもので、留学開始から2か月が経とうとしています。こちらは朝晩が冷え込むようになり、既に東京の冬と同じくらいの気温になりました。

私が通っている学校はカトリック系で、授業が始まる前と、全ての授業が終わった後の1日2回お祈りをします。また、月に1度、学校の近くの教会に行き、ミサに参加します。教会にはたくさんのステンドグラスがあり、とても綺麗です。ステンドグラスには、キリストや、聖母マリアといったキリスト教の重要な人物が描かれています。また、宗教の授業を必須で受けなければならないのですが、ミサは授業で習ったことを実際に自分の目で確認することができる良い機会ともなっています。

私は選択の授業として音楽をとっていて、9月からピアノに加えて弦楽器の練習が始まりました。ヴァイオリン、チェロ、コントラバスの中から1つ選ぶようになっており、私はヴァイオリンを選択しました。腕を挙げたままの状態演奏するので、腕がっらいです。また、弓を弦と垂直に保ちながら、楽譜と指揮をみて演奏するのは大変です。どれかを意識すると他2つがおろそかになってしまい、上手く演奏ができません。12月にはクリスマスコンサートがあり、音楽選択者はそこで演奏する予定です。今は、その内の1曲を練習しています。授業は、毎日自分が進歩しているのを感じられて楽しいです。コンサートで良い合奏ができるようにこれからも日々の練習を怠らず、常に最善を尽くしてい期待と思えます。

音楽の授業の後には、Twister Time というものがあります。15分間の短い時間で、宿題を進めたり、先生のオフィスに行って質問をすることができます。この時間は学校特有のもので、Twister は Oldenburg Academy の生徒のことを指しています。この時間には Student Lounge という談話室のようなところでスムージーや軽食を販売していることもあり、販売は生徒が行っています。この他にも、学校案内やミサでの合唱、行事など、生徒が運営に携わる機会が多く、生徒の主体性を感じられます。

留学してから大分時間が経ちましたが、まだ挑戦したことがたくさんあるので、残りの時間を無駄にすることなく、充実した留学生活を送っていきたいです。

白鷗高校14期生 次世代リーダー育成道場10期生 M・W